

2022年4月16日

登録チーム、競技者各位
各地区協会、各種連盟
関連団体、関係者各位

(一財)北海道バスケットボール協会

専務理事 森野 和泰

まん延防止等重点措置解除後の「再拡大防止対策期間」について

平素より本道のバスケットボール普及推進等諸事業にご協力を頂き深く感謝申し上げます。

さて、3月21日をもって本道の「まん延防止等重点措置」は解除されましたが、翌22日より4月17日までの間、「再拡大防止対策期間」として、本道独自の感染対策が実施されております。しかし、第6波は第5波を上回る「7~8倍」の感染者数となっていることから、18日以降も「再拡大防止対策」を継続し、マスク会食の呼び掛けなど、基本的な感染防止対策の徹底を当面、**期限を設けずに実施する方針**を打ち出しております。市町村などの行政機関からもコロナ感染症防止対策に掛かる通知文書等が発出されていることから、各種事業の実施は、下記に掲げた通知等を十分熟知したうえで、所属長等の判断のもと、実施されますようお願い致します。

「記」

《北海道教育庁等の通知文書「()内は、通知文書の部活動に掛かる関連事項(抜粋)」

- ・学校における新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた教育活動等について「2022.3.18」
(部活動中においては、活動に支障がない限りマスクを着用すること。)
- ・学校における新型コロナウイルス感染症対策について(通知)「2022.3.18」
(部活動については、道内の児童生徒の感染状況を踏まえ、学級や学年をまたぐ活動であることから、当面の間、これまでどおり学校が独自に行う他校との練習試合や合宿等は行わないこととします。)
- ・部活動における感染症対策の徹底について「2022.4.14」
(練習等における身体的距離の確保やマスク着用が十分でなかったこと、練習時間が長時間にわたっていたことにより、他の複数の部員が濃厚接触者に特定され、陽性が判明した例がありました。)
- ・その他、感染者の療養機関・濃厚接触者の待機期間等の関連通知(リーフレット)を参照。

《日本バスケットボール協会》

- ・4月16日現在、関連ガイドライン等の通知文書「未着」

《北海道バスケットボール協会》

- ・大会等の実施は厳選(全道大会、全国大会へ繋がる大会等は、原則、除く)し、実施の可否判断を慎重に行う。会場の三密を避ける措置として、会場の入場はエントリーされた選手・スタッフ、競技運営関係者とし、原則、無観戦とする。感染リスク回避の徹底を図り、地域の感染状況を考慮すると共に所属長、各行政の発出文書、施設管理者等の判断を優先し、可否を判断する。
- ・全道大会、全国に繋がる大会の感染対策を含めたガイドラインを大会ごとに発出する
- ・健康チェックシート内容の簡略化、ガイドラインの厳守